



進路だより

茨城県立大子特別支援学校 進路指導部

令和5年2月20日 【 No. 5 】

立春を迎え、厳しい冬の寒さから暖かな春の訪れが待ち遠しい2月。植物が春の準備をするように、本校でも、子どもたち一人一人が成長を実感でき、自信をもって次のステージに進めるよう、職員一同、支援に努めてまいります。
今回は、小学部で2月8日(水)と2月10(金)に実施した「校外学習」を特集でお知らせします。

○ 小学部4～6年生の校外学習の目的等

学 年	目 的	場 所
4年生	・公共施設(駅や電車、商店)を教師と一緒に利用し、簡単なきまりを守ることができる。 ・地域の公共施設利用を通して、常陸大子駅で働く人の様子に関心をもつことができる。	常陸大子駅 ヤマザキYショップ大子水車店
5年生	・公共施設(駅や電車)を教師と一緒に利用し、簡単なきまりを守ることができる。 ・スーパーの見学を通して、地域で働く人に関心をもつことができる。	スーパーヒロセヤ大宮店 マクドナルド118 常陸大宮店
6年生	・公共施設(駅や電車、商店)を教師と一緒に利用し、簡単なきまりを守ることができる。 ・商店の見学やそこで働く人への質問等をとおして、働くということに関心をもつことができる。	奥久慈屋吉餅 こんにゃく関所

小学部5年生のキャリア教育“ずかん”



< 2 / 8 (水) 生活単元学習「はたらく」 >



～野菜コーナー～について～
スーパーヒロセヤの方の案内で、各コーナーの説明を聞きました。



～お魚コーナーについて～
事前に考えた質問をインタビューしました。



～お肉コーナーについて～
どんな種類のお肉があるか売り場を見せてもらいました。





～お肉コーナーの店員さんへ～
事前に考えた、質問をインタビューしました。



～レジ打ち体験～
実際の商品をスキャンする体験をしました。



～まとめのお話～
案内してくれた社長さんにお礼の挨拶をしました。



～上小川駅で～
常陸大宮駅までの切符を購入しました。



～上小川駅で～
切符を買って、列車がくるまで静かに待ちました。

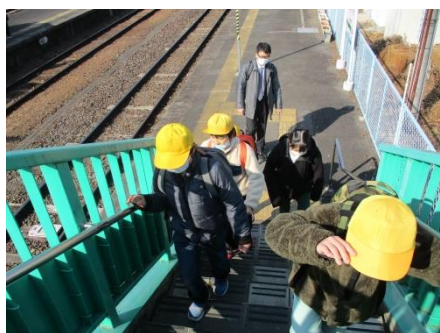


～マクドナルドでの昼食～
自分で注文と支払いをしました。

小学部6年生のキャリア教育“ずかん”



< 2 / 8 (水) 生活単元学習「はたらく」 >



～上小川駅にて～
切符を買って、電車の来るホームまで移動しています。



～串団子作りの見学～
材料となるお米を機械でつぶしているところを見学しました。



～串団子作りの見学～
串団子を作る工程について、丁寧に説明していただきました。



～串団子作りの見学～

機械で餅つきをしているところを真剣に見ています。



～串団子作りの体験～

もち米に砂糖と酵素を加えて機械でついた餅を、団子の成形をする機械に入れるために太い棒状にする体験をしました。



～吉餅さんにお礼～

お世話になった吉餅さんにお礼の挨拶をしました。



～昼食の支払い～

食べたメニューをお店のの人に伝え、自分で支払いをしました。



～帰り道の電車～

たくさんの経験をして、充実した一日になりました。

小学部4年生のキャリア教育“ずかん”



<2/10(金)>生活単元学習「はたらく」>



～上小川駅で～

上小川駅で、常陸大子駅までの切符を購入しているところです。



～予定の確認～

常陸大子駅に到着し、予定の確認をしています。



～JRの駅員さんに～

JRの職員さんにインタビューさせていただいた後、JR大子駅の駅長さんからお土産をいただきました。

		
～ヤマザキYショップで～ 大子駅に隣接するヤマザキYショップでお昼ご飯を選んでいるところです。	～ヤマザキYショップで～ 自分のお財布からお金を出し、会計をしました。レジの方に、丁寧にあいさつをすることができました。	～ヤマザキYショップで～ 家族へのお土産と自分用のヨーグルトを選んでいるところです。
		
～ヤマザキYショップで～ ヤマザキYショップで、買い物を済ませ、レシートを受け取りました。	～ヤマザキYショップで～ 食べるものを決めています。たくさん種類があるので迷っていましたがパンを2つ決めて買うことができました。	～ヤマザキYショップで～ おつりを受け取り、お財布にしまっています。
		
～ヤマザキYショップで～ お昼の買い物で、食べたいおにぎりを選んでいるところです。	～ヤマザキYショップで～ おつりとレシートを受け取ることができました。	～水郡線の車内で～ 帰りの水郡線の中で、JRの職員の方と楽しく話をしているところです。

「進路指導」というと、卒業後の進学・就職・福祉サービス利用などの「出口指導」を指す場合もありますが、本来は、それだけではない、広い意味の「生き方指導」です。一日の生活、将来の仕事、自分の好きなことをして過ごす余暇の時間、それら全てが進路であり、進路がより豊かで充実したものとなるよう導いていくのが進路指導だと考えます。

各事業所の皆様には、子どもたちへ、見て・聞いて・感じて、多くの体験の機会をいただけたことに感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。今回、教えていただいたことを今後のさらなる指導につなげていきます。